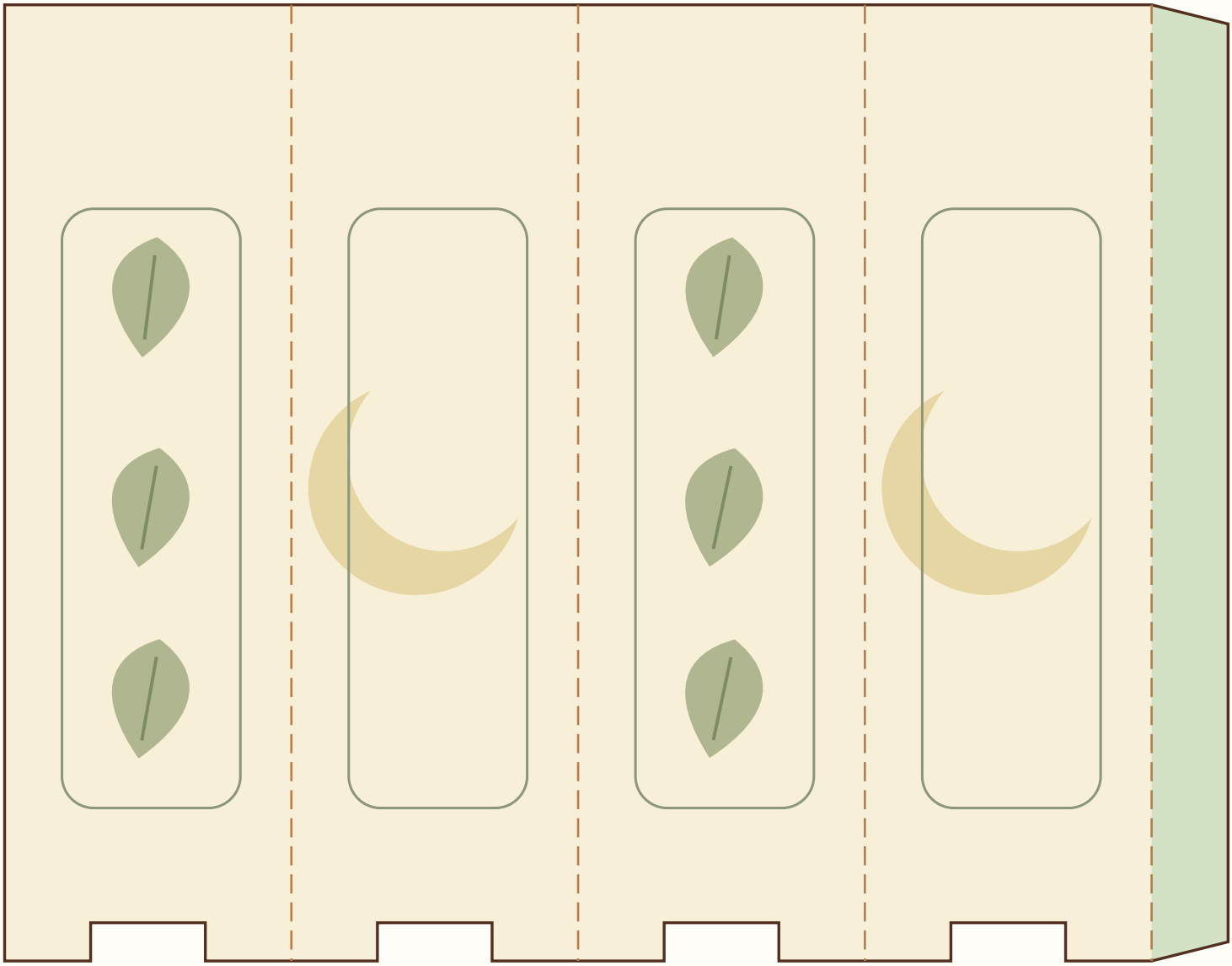
小さな夜の灯り

四面シェード｜型紙

茶実線は外周を切る　／　橙破線は山折り　／　緑はのりしろ



葉と月の細枠は模様です。切り抜かず、紙を通る光を使います。

下辺の凹みは空気の入口です。四か所とも茶実線に沿って切ります。

紙厚の候補は 160–220 g/m²。裏紙や追加の透過紙は貼りません。

無点灯で組み立てる。火炎・白熱球・商用電源は禁止。

50 mm

校正線を定規で測る。両端の中心間が 50 mm。

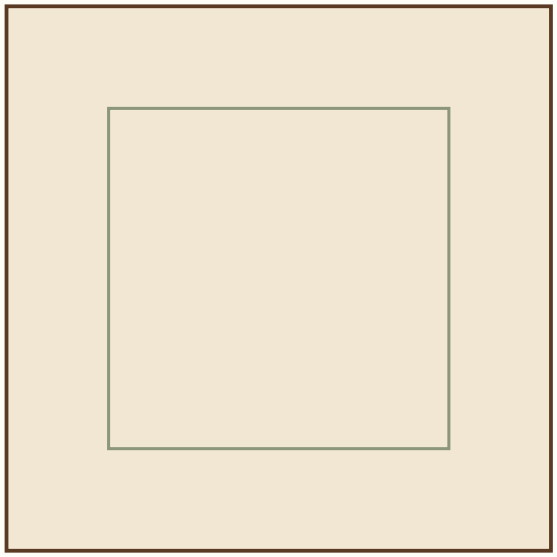
A4 縦 ｜ 実際のサイズ 100% ｜ 用紙に合わせる設定はオフ

小さな夜の灯り

展示板と紙の透け方｜任意

展示板は無点灯の飾り用です。中央の枠に筒を置き、接着せずに使います。

72 × 72 mm



外周だけ切る。中央は置き位置。

紙を選ぶための比較片

本体と同じ紙・印刷設定で出力し、外周だけ切ります。



無印刷　　本体の地色　　葉の色見本

三枚を同じ窓辺の間接光に並べ、明暗差と模様の見え方を比べます。

透け方は紙とインクで変わります。実際の紙での測定は未実施です。

50 mm

校正線を定規で測る。両端の中心間が 50 mm。

A4 縦 ｜ 実際のサイズ 100% ｜ 用紙に合わせる設定はオフ

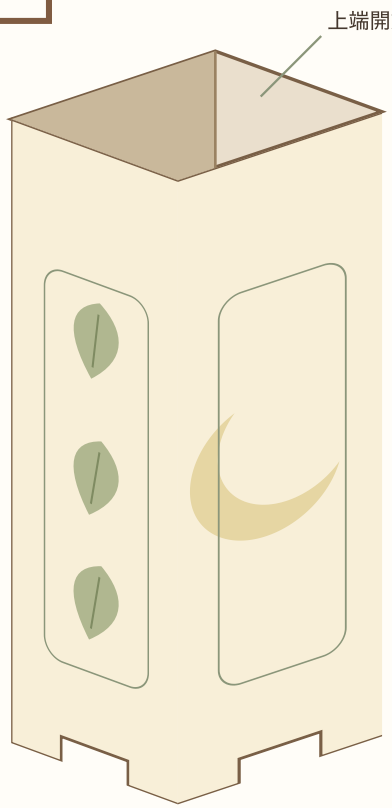
小さな夜の灯り

組立図｜無点灯で確認

上から見た折り方



四辺を直角に。のりしろは一面目の裏へ。



組立完成図（無点灯）

01　折り筋をつける

校正線を測ってから本体を切る。
印刷面を外にし、破線四本を山折り。

02　仮組みして接着

上から正方形に整え、上下端を合わせる。
緑の面に薄くのりを塗り、一面目の裏へ。
開口を塞がず、乾くまで形を保つ。

03　水平な面で確認

点灯せず、がたつき・傾き・紙の反り、
継ぎ目の浮きと四つの吸気口を確認。

04　光源の位置を検討

展示板を外す。上は開放のまま。
電池式LEDは機種未選定・点灯保留。

空気の通り道と光源の余白

下辺 18 × 6 mm の開口が各面に一つ。上端は約 45 mm 角で、ふたは付けません。

光源は消灯状態で寸法を確認。内幅の実測値から機器の最大幅を引き、半分が中央配置時の片側余白。

紙の反り・継ぎ目・位置ずれで余白は減ります。機器指定の離隔を全方向で確認してください。

紙で囲う使用条件や必要な離隔が不明な機器は点灯しないでください。

熱・安定性は未試験。火炎、白熱球、商用電源は使用禁止。

50 mm

校正線を定規で測る。両端の中心間が 50 mm。

A4 縦 ｜ 実際のサイズ 100% ｜ 用紙に合わせる設定はオフ